

自然を活用する発達段階に応じた運動プログラム普及事業 親子で遊ぼう！トントンランド！

1 ねらい

秋の自然の中で、36の基本的な動きを取り入れた運動プログラムを実施し、親子一緒に遊びながら想像力を膨らませたり、子供たち同士の遊びが発展したりすることを期待する。また、プログラムの中で保護者に体験活動の必要性や子供たちの様子を語り合う時間を設ける。

2 期日

令和元年11月9日（土）～10日（日） 1泊2日

3 対象

年長児・年中児と保護者

4 参加家族数／応募家族数

14家族／14家族

5 講師・スタッフ

法人ボランティア 4名 国立立山青少年自然の家職員



6 日程 ①令和元年11月9日（土）～10日（日） 1泊2日

宿泊	午 前	午 後	夜
11月9日(土)		○はじまりの会 ○親子で体操 ○グループ対抗自然遊び	○夕食 ○夜の運動タイム（子供） 語ろう会（保護者）
11月10日(日)	○朝食 ○トントンの森探検 ○おわりの会		

7 参加者（保護者）からの感想

- 「できなさそう」「怖そう」と感じたらいつもはしないのですが、親と距離を作ることで、「自分でしなきゃ」「やってみようかな」と挑戦する場面が見られてよかった。
- 始まる時は不安そうな顔をしていたが、やりきった後は達成感に満ちていて成長を感じた。
- 2日間とてもいきいきとして楽しそうに過ごしていました。自分の意見が通らなかった時も、すぐに気持ちの切り替えができていたことに驚きました。

8 成果

- 大人と子供を分けて活動することにより、子供たち同士の仲が深まっていた。また、夜に保護者同士が子供の変容について意見交換することで、子供への関わりについて考えることができ、今後実践していきたいというきっかけになった。

9 今後の課題

- 幼児と保護者向けの事業を展開しているが、参加者の中からは、小学生と保護者向けの事業を希望する声も多くある。その際は、小学校低学年期における運動プログラムを考え、普及していく必要がある。

